

ふるさと探訪

第80回 大元神社の大杉



平家の落人伝説を秘めた黒谷地区は、今治市朝倉地区に接した山間部の集落です。その鎮守である大元神社の社叢には、樹齢八百年と推定されている一本の大杉があります。



昼なお暗い杉林の中でも、その老木が圧倒的な神々しさを醸し出しているのは、目通りが7呎、根回りが9・5呎、そして高さが約20呎もあり、周囲の木々とは次元の異なる存在感を放ちながら、スッと天空にそびえているからです。大樹の中心部には落雷による焼け跡があることから、往時には現在をさらにしのぐ巨木であったのかも知れませんが、樹勢は今もなお盛んです。悠久の時をこの地で過ごしてきた生命力の神秘に感動を覚えながら鳥居を出て境内を振り返ると、大杉の姿はもう木立ちの中に紛れていました。

▼人口のうごき

人口 114,003人 (+21人)
男 54,635人 (+6人)
女 59,368人 (+15人)
世帯 48,699世帯(+75世帯)
平成24年5月末日現在
住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

■市政だより
0897-53-1500 (常時)
■当番病医院
0897-58-2200 (常時)
■災害情報
0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

いつもの焼き鳥屋で肩を並べたのは、徒歩で八十八ヶ寺を巡っているという宮城県石巻市出身の元銀行員の青年。東日本大震災で多くの知人を失った直後に、名古屋支店への転勤を命じられた彼。未だ発見されていない友人もいる中で故郷を離れたこと、父母の住むまちの復興に携わっていないことなどについて1年間悩んだ末、今年の春6年に及ぶ行員生活を辞したことを、盃を重ねるにつれ話してくれました。今は自分自身に筋を通すため四国路を歩いているという彼も、結願の暁には石巻に帰り汗を流すそう。軽々しく「頑張れ!」などとは言えなかったけど、本当に心から応援しています。(ま)



大元神社では、大杉だけでなく、本殿前に対して立つている檜の双樹も、市の天然記念物の指定を受けています



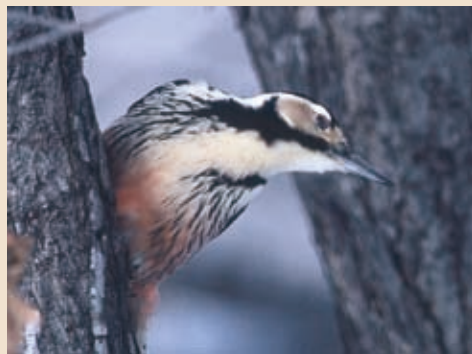
鳥居越しに見る大元神社の社叢

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.83 オオアカゲラ (留鳥)

全長28cm、雄では頭頂が赤く、背と翼が白黒の横縞模様、胸脇から腹にかけてある縦斑、下腹部の紅色が特徴の大型キツツキです。「キョッキョツ」と鋭く鳴き、木の幹を激しく叩くドラミングでその存在が分かります。西条ではブナの原生林が残る石鎚山成就八丁坂から夜明け峠付近でよく見られています。



撮影：十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を  **和牛専門**

TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 0897-57-7071
西条市丹原町 とうしょく丹原店内 0898-68-0040

「耳つぼ」で、心も体も Refresh

買い物ついでに昼寝で、疲れましょう

〇〇 耳つぼで
リバウンドしない体作り
冷え、むくみがとれる
鼻炎・耳鳴りにも!

〇〇 最新の電流で
部分痩せ
美顔

〇〇 ひまし油湿布
いつまでも健康でいたいから

リラクゼーション
十亀

西条市喜多川729-1うさみビル1F
ダイヤル 0120-56-8506
営業 10:00~22:00 月曜日 完全予約制